

セーフティ通信

事業用トラックの車両火災事故防止に向けた 保守管理の徹底と交通事故防止！

平成28年2月19日付、国土交通省自動車局整備課長から北海道運輸局自動車技術安全部長宛に、「**事業用自動車の車両火災事故防止に向けた保守管理の徹底について**」と題する通達が発出され、これを受けて、平成28年2月19日付、北海道運輸局自動車技術安全部長から当協会会長宛に同様の通達がありました。

これは、昨年末から平成28年2月8日までに全国で**バスの火災事故が6件発生**していることから重く受け止めて、平成23年から26年の間に発生した事業用バスの車両火災について分析を実施した結果、様々な原因が考えられるところであるが、今回の事故分析結果から、**点検整備不十分・整備作業ミス**、出火に至る状況として多くを占めるのが、**電気配線ショート・燃料漏れ**、出火箇所で最も多いのが、**エンジンルーム内の出火**であることから、**定期交換部品**の確実な交換の実施、自動車部品の**確実な取付け**等、適切かつ**確実な点検整備**を実施して**保守管理**の徹底を図ること。

以上、バス業界であるが、貨物自動車運送業界にあっても同様の火災事故の発生が懸念されることから、

- **確実な点検整備**
- **確実な整備作業**
- **確実な定期交換部品の交換**
- **自動車部品の確実な取付け**

を実施するとともに、日々実施されている**運行前点検**を確実に実施して、同種火災事故防止を図りましょう。

さて、本年に入り、**1月に3件、2月に2件**の事業用貨物自動車の**第1当事者の交通死亡事故が発生し、既に5件**となっております。

2月23日現在、**全道で20人の交通事故死者**ではありますが、**その内5人**です。

何としても、これ以上発生させないように、**管理者からドライバー**まで同じ**危機意識**を持って事故抑止に積極的に取り組みましょう。

2月23日に高速道路(美唄市付近)で**天候悪化(吹雪)**より、**タンクローリー車を含む車両26台**位による**多重交通事故**が発生、更に、24日は**トラックの追突**が原因で**10数台が絡む多重交通事故**が発生しています。

この時期、**除排雪業務**等多忙になってきていることに加え、一部、積雪が少ないことから**路面も出ている**ところがあったり、日々、**道路状況、天候状況**等が変化しますので、路面状況、天候状況にあった**運転(スピードダウン・余裕のある車間距離保持)**を必ずしましょう。

今年の交通死亡事故を**他人事としない**で、事故防止に少しでも効果があるなら、**デイ・ライト等を実践**するとともに、**深夜・早朝**の交通事故防止・**交差点**での交通事故防止に努めてください。

一般のドライバーは見ています。

運転中の**携帯電話・スマホ**等でメールや電話は禁止です。**やめましょう！**

最後になりますが、**交通ルールとマナー**は守り、一般ドライバーの**模範運転**をしましょう！

～**デイ・ライト(昼間前照灯点灯)実践キャンペーン**実施中～